平成23年11月7日

各 位

上場会社名　株式会社 鴨川グランドホテル
代表者　代表取締役社長 鈴木　健史
（コード番号　9695）
問合せ先責任者　取締役管理部長 四野宮　章
（TEL　04-7094-5581）

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年8月5日付「業績予想および配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,500	△110	△140	△145	△13.89
今回修正予想(B)	1,504	△74	△92	△94	△9.09
増減額(B-A)	4	36	48	51	
増減率(%)	0.3	—	—	—	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年3月期第2四半期）	1,968	40	22	△14	△1.39

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	△330	△410	△420	△40.24
今回修正予想(B)	2,804	△294	△364	△369	△35.35
増減額(B-A)	4	36	46	51	
増減率(%)	0.1	—	—	—	
（ご参考）前期実績（平成23年3月期）	3,557	△99	△153	△219	△21.05

修正の理由

（1）第2四半期累計期間業績予想について

当社の主力事業所が首都圏に立地し、リゾートホテル、ビジネスホテルとも東日本大震災に伴う津波・放射能汚染等の風評被害により宿泊客の大幅な減少が続く厳しい状況を余儀なくされました。特に、震災直後の第1四半期は宿泊客のキャンセル、新規宿泊予約受付の激減等により極めて厳しい環境にありました。第2四半期も宿泊客数は例年通り確保いたしましたが、風評被害に加え、節約志向や競争の激化などにより宿泊単価が大幅に低下いたしました。

このような状況の中、営業収益は、前回予想額から4百万円改善の1,504百万円を見込んでおります。

収益につきましては、徹底した人件費・経費の削減に取り組みましたが、減収要因の影響が大きく、営業損失は前回予想額より36百万円改善の74百万円、経常損失は前回予想額より48百万円改善の92百万円、四半期純損失は前回予想額より51百万円改善し94百万円の見込みであります。

（2）通期の業績見通し

国内旅行は法人需要の停滞、東日本大震災による風評被害の影響が大きく、営業収益につきましては大幅な改善は見込めない状況であります。

収益につきましては、引続き人件費・経費の圧縮に取り組んでまいりますが、営業損失は前回予想額より36百万円改善し294百万円、経常損失は前回予想額より46百万円改善し364百万円、当期純損失は前回予想額より51百万円改善し369百万円を見込んでおります。

以 上